

高架橋柱の補強工法 (CBパネル工法)

コンクリート構造研究室

- ◆ パネルは1枚20kg以下であるため、狭隘部における人力施工が可能です。
- ◆ パネルが型枠支保工を兼ねるため、施工の省力化が可能です。
- ◆ パネルの高い耐久性により品質の確保が容易です。

概要 本工法は、プレキャストパネルを埋設型枠として既設柱の周囲に配置し、既設柱との隙間に高強度繊維補強モルタルを充填して一体化させる巻立て補強工法です。補強の目的に応じてせん断補強仕様、じん性補強仕様を選ぶことができます(図1~4)。

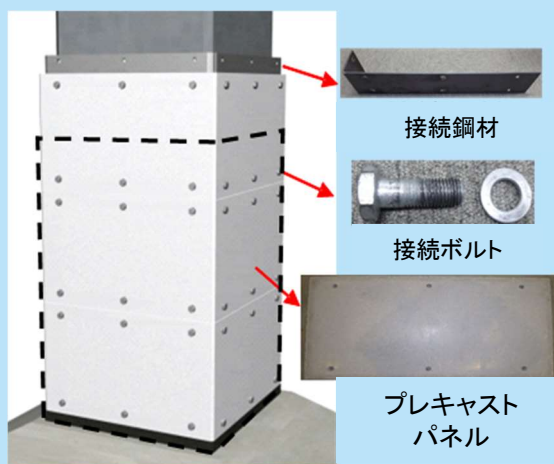


図1 使用材料



図2 施工手順



図3 载荷試験による耐力および変形性能の確認

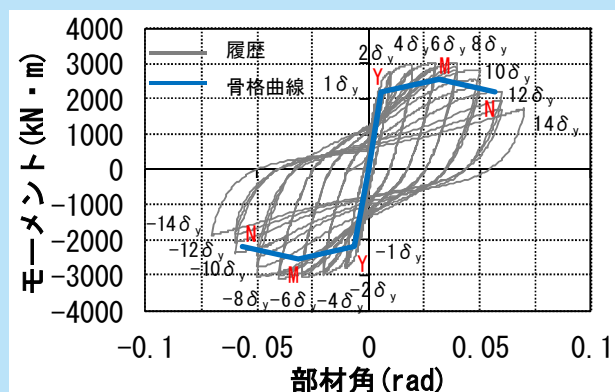


図4 適用事例

※本工法は、東急建設株式会社と共同で開発したものです。

(特許第6214102号、6214103号、6358602号、6553442号)

※問合せ先：東急建設株式会社 技術統括部技術推進部技術管理グループ TEL:03-5466-5272